

読み終わったら故郷を離れている

家族や知人に送りましょう



## 宮高・・・最後の夏・・・ベスト8 宮之城高校野球の快進撃に町中が沸く

7月2日、第88回全国高校野球選手権鹿児島県大会が開幕、県下89チームの高校球児が白球に夢をのせ、熱戦を繰り広げました。

高校再編にともない、今年が最後の夏となった宮之城高校野球部。後輩もない3年生だけの15人の球児たちは、それぞれの思いを秘めて懸命に戦いました。スタンドには、緑のハッピーで赤いメガホンを手にした全校生徒、父兄、さらに多くの宮高OB、町民の応援が球児に力を与えます。地元さつま町でもテレビの前で一喜一憂。歓声が上がりました。

15人の球児たちは、少しでも長く宮高の名をと・・・一戦一戦全力でプレイ、シード校も破り快進撃を続けベスト8に。準々決勝で優勝した鹿児島工業と対戦、最後まで互角の戦いを繰り広げましたが、9回裏、鹿工のサヨナラ打に涙を吞みました。

宮高野球部員の最後の夏、宮高野球部の有終の美を飾る部員15人の活躍は、町民みんなに感動を与えるすばらしい戦いでもありました。